

おいしさと健康

Glico

第99期

# 事業報告書

平成15年4月1日 ▶ 平成16年3月31日



江崎グリコ株式会社

## 株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月下旬
基準日	3月31日 そのほか必要あるときは取締役会の決議によりあらかじめ公告して定める日

利益配当金支払株主確定日	3月31日
中間配当金支払株主確定日	9月30日
公告の方法	日本経済新聞ならびに大阪市において発行する産経新聞に掲載する。 ただし、商法特例法第16条第3項に定める貸借対照表および損益計算書に係る情報は「 <a href="http://www.glico.co.jp">http://www.glico.co.jp</a> 」において提供する。

名義書換代理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号

住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号

住友信託銀行株式会社証券代行部

同取次所 住友信託銀行株式会社全国各支店

- 名義書換や住所変更、単元未満株式の買増制度\*など、各種の手続きについては、もよりの住友信託銀行株式会社全国各支店または下記の同行証券代行部へお問合せいただくのが便利です。

### ※単元未満株式の買増制度

単元未満株式(1,000株未満)をご所有の場合、その単元未満株式と併せて1単元の株式数(1,000株)となる株式について買増を請求することが出来ます。

(郵便の場合) 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10

住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) (住所変更等用紙のご請求) ☎ 0120-175-417

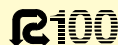
(買増請求、その他のご照会) ☎ 0120-176-417

(インターネット) <http://www.sumitomo-trust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>  
(ホームページURL)

### 《株主様ご優待》

千株以上ご所有の株主様に、つぎの要領で、当社製品の詰合せを贈呈させていただいております。

- 贈呈時期 6月末頃と12月中旬頃にお送りいたします。
- 贈呈基準 3月31日現在および9月30日現在の株主様へ
  - 1,000~1,999株 ……市価 約 800円相当額製品
  - 2,000~9,999株 ……市価 約1,600円相当額製品
  - 10,000株以上 ……市価 約3,000円相当額製品



本紙は、古紙配合率100%の再生紙を使用しています。



## 会社の概要

(平成16年3月31日現在)

商号 江崎グリコ株式会社  
創立年月日 大正11年2月11日  
資本金 7,773,681,654円  
営業品目 菓子・食料品の製造および売買。飲食店の経営。  
従業員数 1,258名  
本社所在地 〒555-8502 大阪市西淀川区歌島四丁目6番5号  
ホームページ <http://www.glico.co.jp>

# 株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。当社の第99期事業報告書をお届けするにあたり、ひとことごあいさつ申し上げます。

当期のわが国経済は、株価回復をはじめ輸出や民間設備投資の回復基調などの明るい兆しも見られるようにはなりましたが、依然として雇用情勢は厳しく個人消費の伸びも一進一退を繰り返しました。また昨年の春先からの低温や冷夏、暖冬などの天候不順、さらにBSEや鳥インフルエンザなども消費回復のマイナス要因となり、食品業界を取り巻く環境は非常に厳しく競争はますます激化いたしました。その中で、菓子業界はほぼ前期並みの市況となりましたが、冷菓業界は天候不順が大きく影響したこともあり大幅に前期を下回り、カレー等の加工食品業界も前期を下回る市況となりました。

このような状況の中で、当社は「グリコグループ行動規範」に基づき、信頼される企業であり続けることを事業展開の基本としながら、主力品の強化、新製品・系列品の発売、自動販売機や職場における専用ボックスでの販売（オフィスグリコ）等による販売拠点の拡大、さらに新規原料素材の事業化や各々の流通形態に適合した販売対策を積極的に展開いたしました。

その結果、売上面では、菓子部門及び食品部門は前期を上回りましたが、冷菓部門が前期を下回ったため、当期の売上高は1,346億7,700万円となり、前期（1,355億6,700万円）に比べ0.7%の減少となりました。

一方、利益面につきましては、売上高は減少いたしました。コストダウンに努め、さらに売上品種構成の変化による原価率ダウンや物流費ダウンも実現いたしました。また、競合各社との厳しい競争に対応するため広告費等の販売促進費は増加しましたが、管理経費の節減に努めた結果、経常利益は28億9,900万円となり、前期（25億1,900万円）に比べ3億8,000万円の増益となりました。また、当期は生産拠点の見直しによる生産子会社の解散や、出向者に対する子会社への転籍勧奨に伴う費用に加え、主要取引先が破産したことにより貸倒引当金を計上し、合計で15億4,600万円の特別損失を計上いたしました。その結果、当期純利益は8億8,800万円と前期（2億8,200万円）に比べ6億600万円の増益となりました。

なお、配当金につきましては、中間配当金と同じく1株につき5円といたしました。食品市場は前年を下回る市況が続いており、当社をとりまく経営環境は益々厳しくなっておりますが、全社を挙げて業績の向上をはかり、株主の皆様のご期待におこたえする所存でございます。

今後とも、株主の皆様の一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成16年6月

取締役社長

久崎勝久



## 部門別の状況

### 〔菓子部門〕

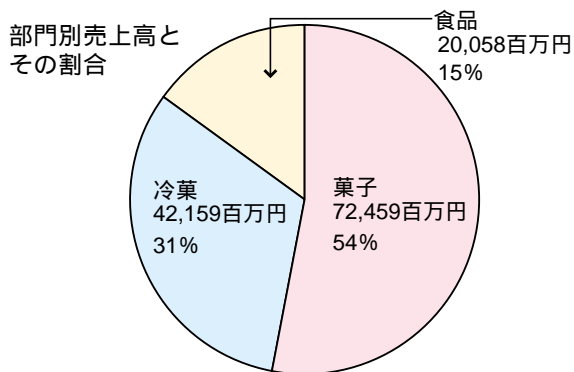
ウォータリング成分配合の“ウォータリングキスミントガム”及び強力な再石灰化効果を持つ“ポスカム”というガム分野での新製品が好調で売上を伸ばしました。さらに“ビスコ”や“プリッツ”は好調を継続しました。一方、“ポッキー”“アーモンドチョコレート”等のチョコレート製品は新製品の発売や系列品の充実を行ったものの厳しい状況に終わりました。その結果、当期の売上高は724億5,900万円と前期（719億3,400万円）に比べ0.7%の増加となりました。

### 〔冷菓部門〕

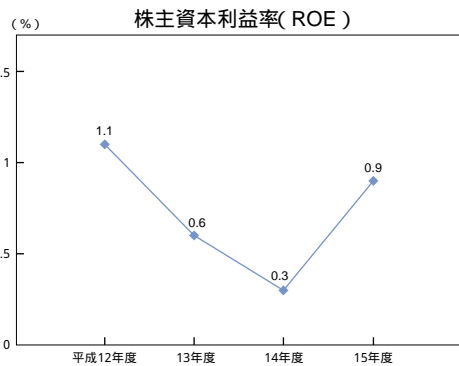
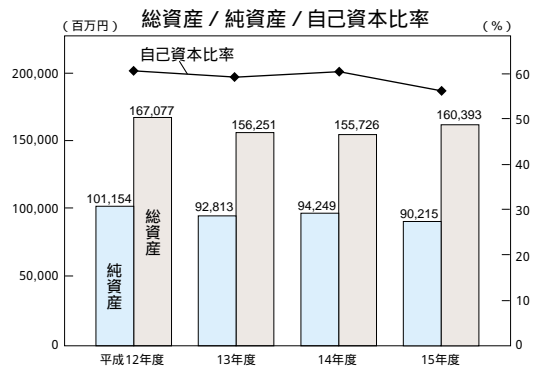
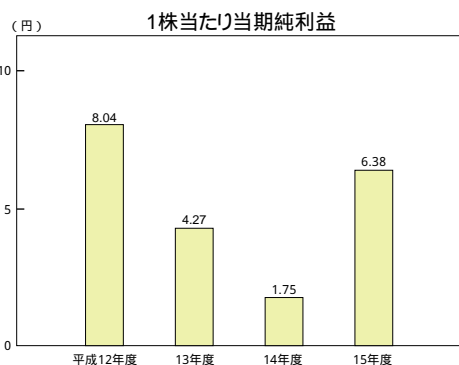
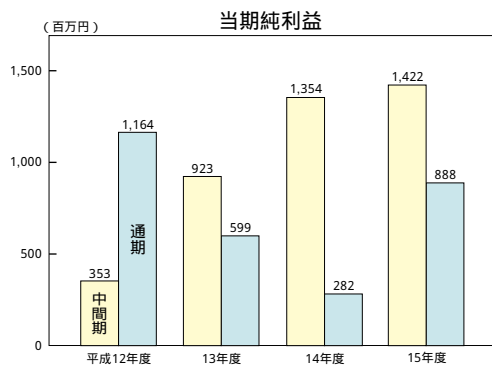
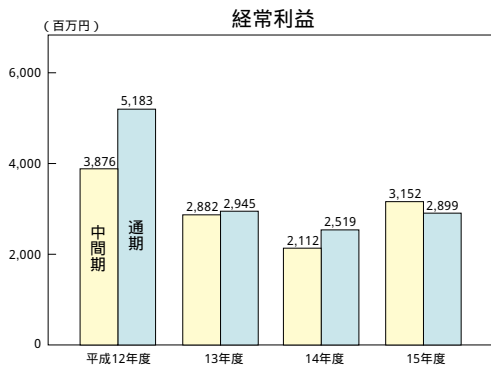
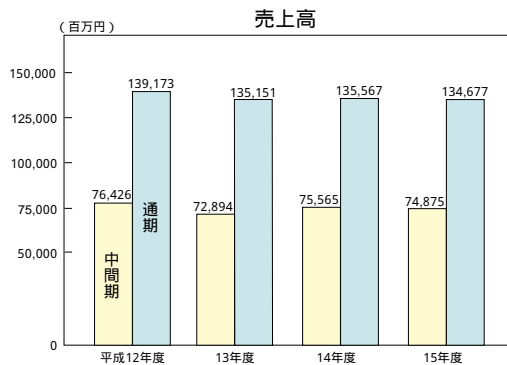
新製品“牧場しばり”や“ショコラリッチ”は好評で、“アイスの実”“ミニセレ”も好調でしたが、2年目製品の“ハンディシェイク”や主力品の“ジャイアントコーン”“パピコ”“パナッパ”が苦戦いたしました。その結果、当期の売上高は421億5,900万円と前期（436億8,100万円）に比べ3.5%の減少となりました。

### 〔食品部門〕

“DONBURI亭”や“洋風炒めごはん”が好評で前期を上回りました。ますます競合が激化しているルウカレー分野においては、“クレアおばさんのカレー”を新発売いたしました。計画に対しては厳しい状況となり、主力品の“熟カレー”も苦戦しました。その結果、当期の売上高は200億5,800万円となり、前期（199億5,000万円）に比べ0.5%の増加となりました。



# 業績の推移



# 貸借対照表

(単位: 百万円)

科 目	前期 (平成15年3月31日現在)	当期 (平成16年3月31日現在)	科 目	前期 (平成15年3月31日現在)	当期 (平成16年3月31日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	46,723	51,721	流動負債	46,096	54,090
現金及び預金	5,957	6,010	支払手形	4,157	662
受取手形	1,588	1,481	買掛金	11,546	13,356
売掛金	13,541	13,425	短期借入金		8,000
有価証券	9,699	11,613	1年以内償還予定 の転換社債	14,999	
製品	5,883	5,410	未払金	2,255	2,258
原材料	2,281	2,758	未払費用	11,981	13,222
その他のたな卸資産	235	314	未払法人税等	1,070	38
繰延税金資産	3,021	2,301	預り金	70	13,837
短期貸付金	2,170	1,323	その他	16	2,715
信託受益権		1,899	固定負債	15,381	16,086
未収入金	2,139	2,406	退職給付引当金	13,481	14,189
その他	222	2,782	役員退職慰労引当金	487	525
貸倒引当金	18	5	預り保証金	1,412	1,370
固定資産	109,003	108,671	負債合計	61,477	70,177
(有形固定資産)	39,526	39,278	(資本の部)		
建物	6,388	6,117	資本金	7,773	7,773
構築物	279	247	資本剰余金	7,413	7,414
機械装置	14,934	14,126	資本準備金	7,413	7,413
車両運搬具	54	54	その他資本剰余金		0
工具器具備品	2,864	2,949	利益剰余金	83,658	83,166
土地	14,201	14,201	利益準備金	1,943	1,943
建設仮勘定	803	1,582	特別償却準備金	103	102
(無形固定資産)	684	2,083	固定資産圧縮積立金	104	107
(投資等)	68,792	67,309	別途積立金	80,493	79,293
投資有価証券	35,583	35,030	当期未処分利益	1,012	1,719
関係会社株式	12,990	12,940	(うち当期純利益)	(282)	(888)
出資金	209	258	その他有価証券評価差額金	637	1,819
関係会社出資金	881	808	自己株式	5,234	9,957
長期貸付金	10,565	9,834	資本合計	94,249	90,215
繰延税金資産	5,706	5,544	負債及び資本合計	155,726	160,393
その他	3,242	4,314			
貸倒引当金	385	1,422			
資産合計	155,726	160,393			

## 損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前 期	当 期
	平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで	平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで
売 上 高	135,567	134,677
売 上 原 価	68,759	66,360
売 上 総 利 益	66,808	68,317
販売費及び一般管理費	66,452	67,271
営 業 利 益	355	1,046
営業外収益	3,685	3,292
受取利息及び配当金	(1,752)	(2,253)
そ の 他	(1,932)	(1,039)
営業外費用	1,521	1,439
支 払 利 息	(208)	(264)
そ の 他	(1,312)	(1,174)
経 常 利 益	2,519	2,899
特 別 利 益		1
投資有価証券売却益	( )	(1)
特 別 損 失	1,363	1,546
貸倒引当金繰入額	( )	(995)
関係会社整理損	( )	(359)
関係会社出資金評価損	( )	(72)
投資有価証券評価損	(1,363)	(49)
そ の 他	( )	(69)
税引前当期純利益	1,155	1,354
法人税、住民税及び事業税	708	393
法人税等調整額	165	72
当 期 純 利 益	282	888
前期繰越利益	1,390	1,485
自己株式処分差損	10	
中 間 配 当 額	649	654
当期末処分利益	1,012	1,719

## 利益処分

(単位：百万円)

科 目	当 期
	平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで
当期末処分利益	1,719
特別償却準備金取崩額	19
別途積立金取崩額	400
計	2,138
これを次のとおり処分します。	
利益配当金	647
1株につき5円	
役員賞与金	45
(取締役賞与金)	(41)
(監査役賞与金)	(4)
特別償却準備金	25
次期繰越利益	1,420

(注)平成15年12月10日に654百万円(1株につき5円)の中間配当を実施いたしました。



## 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前 期 (平成15年3月31日現在)	当 期 (平成16年3月31日現在)	科 目	前 期 (平成15年3月31日現在)	当 期 (平成16年3月31日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	82,776	76,318	流動負債	72,320	66,651
現金及び預金	20,011	8,500	支払手形及び買掛金	26,722	27,029
受取手形及び売掛金	27,805	28,027	短期借入金	2,746	10,219
有価証券	11,698	11,613	1年以内償還予定の転換社債	14,999	
たな卸資産	16,261	16,385	未払費用	20,673	21,068
繰延税金資産	3,736	3,096	未払法人税	2,048	1,190
その他	3,377	8,803	その他	5,131	7,143
貸倒引当金	113	109	固定負債	28,170	27,424
固定資産	135,577	133,294	長期借入金	1,918	295
(有形固定資産)	82,154	79,998	退職給付引当金	20,872	21,593
建物及び構築物	27,348	25,925	役員退職慰労引当金	913	937
機械装置及び運搬具	29,968	27,908	連結調整勘定	1,522	1,645
土地	19,630	19,668	その他	2,942	2,952
その他	5,207	6,495	負債合計	100,491	94,075
(無形固定資産)	2,875	3,308	(少数株主持分)		
(投資その他の資産)	50,548	49,987	少数株主持分	575	727
投資有価証券	36,041	35,604	(資本の部)		
長期貸付金	1,422	1,478	資本金	7,773	7,773
繰延税金資産	8,654	8,409	資本剰余金	7,413	7,414
その他	4,880	5,940	利益剰余金	107,096	108,164
貸倒引当金	450	1,446	その他有価証券評価差額金	668	1,907
資産合計	218,354	209,612	為替換算調整勘定	430	493
			自己株式	5,234	9,957
			資本合計	117,287	114,809
			負債、少数株主持分及び資本合計	218,354	209,612

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

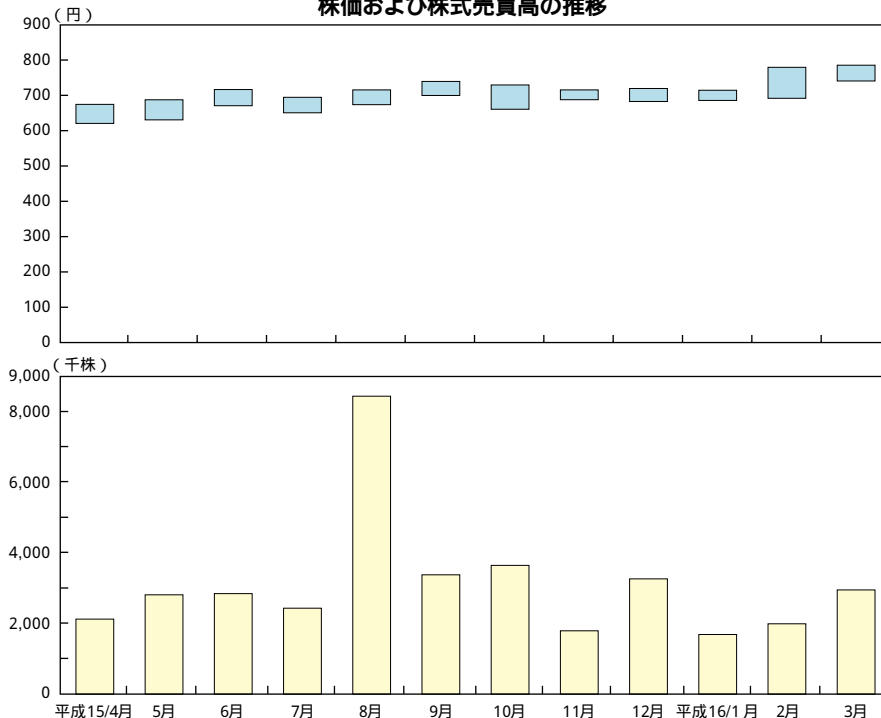
科 目	前 期 (平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで)	当 期 (平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで)
I 売上高	268,710	264,912
II 売上原価	153,260	149,265
売上総利益	115,450	115,646
III 販売費及び一般管理費	107,985	109,391
営業利益	7,464	6,255
IV 営業外収益	2,702	2,335
受取利息及び配当金	(1,141)	(1,026)
その他	(1,560)	(1,309)
V 営業外費用	2,535	2,106
支払利息	(361)	(288)
その他	(2,173)	(1,818)
経常利益	7,631	6,484
VI 特別利益	-	1
VII 特別損失	1,363	1,557
税金等調整前当期純利益	6,267	4,928
法人税、住民税及び事業税	2,969	2,254
法人税等調整額	102	2
少数株主利益	752	165
当期純利益	2,441	2,511

# 株式データ

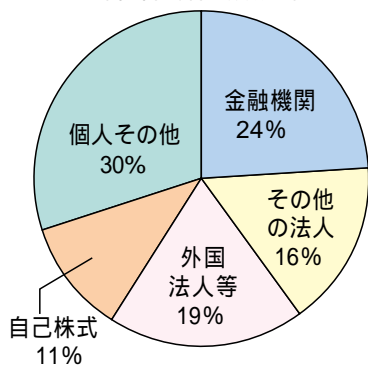
(平成16年3月31日現在)

会社が発行する株式の総数 470,000,000株  
 発行済株式総数 144,860,138株  
 株主数 18,340名

株価および株式売買高の推移



所有者別株式数比率



大株主

氏名又は名称	持株数	議決権比率(%)
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	11,257,000	8.9
有限会社掬泉商事	9,480,000	7.5
江崎正道	7,240,000	5.7
大同生命保険株式会社	7,000,800	5.5
佐賀県経済農業協同組合連合会	5,787,038	4.6
ノーストラストカンパニー(エイブイエシー)アカウンターズ	4,594,600	3.6
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,110,000	2.5
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,489,000	2.0
日本生命保険相互会社	2,430,555	1.9
松下不動産株式会社	2,328,524	1.8

## 噛むたびに、歯が強くなるガム。

### 「ポスカム」

デンタルケア意識の向上により、デンタルガムの需要は伸長しています。特許成分POs-Ca(リン酸化オリゴ糖カルシウム)配合のポスカムは、唾液のリン酸とカルシウムの比率をエナメル質に近い比率にすることで、強力な再石灰化を実現しました。しかも、飲食後のプラーク(歯垢)内の下がりがけたpHを酸性からすばやく中性に近づけ、リン酸とカルシウムが歯から溶け出すのを抑えます。グリコ独自のメカニズムによって進化したデンタルガム、ポスカム。摂取目安量は、1回に2粒または1枚を20分噛み、1日4回を目安に1週間続けると効果的です。歯の健康のために、新しい習慣を提案します。



〈クリアドライ〉  
ボトルタイプ



〈フレッシュライム〉  
ボトルタイプ



〈ストロベリーミント〉  
ボトルタイプ



〈ピュアミント〉



〈クリアドライ〉



〈フレッシュライム〉



〈ストロベリーミント〉

厚生労働省許可・保健機能食品(特定保健用食品)

## 決め手は“フルボディチョコレート”。

### 「リバース」

春夏にかけて「手がベタつかずにチョコレートが食べたい」というニーズにお応えするのが「センターインスティックチョコ」です。グリコは更に、チョコレートを味わいたいお客様のニーズを追求。従来品に不足していた「しっかりチョコレートが味わえる」というニーズを付け加えました。それが「リバース」。

「パリパリのカカオスティック」の中に「しっとりチョコレート」を入れて、中から外までしっかりチョコレートが楽しめる「フルボディチョコレート」。パッケージは高級感漂うスタイリッシュなデザイン。「リバース」はチョコレートの新たな楽しみを提案します。





つくりたてモナカのようなザクザク食感。

「ザックス」

お客様に人気の高いモナカアイスに、まったく新しい仲間が登場しました。それが「ザックス」。グリコは今までのモナカアイスが持つ、お客様の「モナカ皮部分の湿気」への不満に注目しました。新製法で焼き上げた今までにない香ばしいおいしさのモナカ皮を新技術「密着パック」でブロックすることにより、お客様に「ザクザク食感」を味わっていただけるようになりました。「密着パック」が見た目にも新しい「ザックス」。モナカアイスの新たなる世界を広げます。

安心して食べられる80kcalのアイス。

「カロリーコントロールアイス」

「アイスが食べたい、でもカロリーが気になって食べられない」。グリコはそんなお客様の声に注目しました。その結果、「アイスのおいしさ」を備えながらも、驚くほどの低カロリーでお客様に楽しんで頂ける画期的なアイスをお届けする、それが「カロリーコントロールアイス」です。内容量はしっかりとした食べ応えの110ml。5種類の味をご用意しています。グリコの「カロリーコントロールアイス」はお客様の安心にお応えいたします。



(チョコレート)

(バニラ)

(ラムレーズン)

(抹茶)

(カフェオレ)

## 「あめ色玉ねぎ」を加えてさらに深いコク。

「熟カレー」

発売以来、「一晚ねかせた、あの旨さ」の「熟カレー」は、その深いコクでお客様から大変高い支持をいただいておりますが、この春、更なるコクのアップを実現いたしました。その秘密は、じっくり時間をかけて「あめ色」になるまで炒めた「あめ色玉ねぎ」です。そして、CMでは新たに「安田成美」を起用して、同世代主婦と同じ目線で、熟カレーのおいしさと品質感を説得力をもって訴求します。



〈甘口・大箱〉



〈中辛・大箱〉



〈辛口・大箱〉

## 家庭では味わえない、手間ひまかけたおいしさ。

「とろ〜り厨房 17種類野菜をとろ〜り煮込んだビーフカレー」

お客様がレトルトカレーに求めるものは、家庭では味わえないカレーソースのおいしさ。グリコは、そんなお客様の声にお応えし、この春、「とろ〜り厨房 17種の野菜をとろ〜り煮込んだビーフカレー」を発売いたしました。家庭ではなかなかできない、多くの野菜の旨みが溶け込んだ味わい深いビーフカレーです。ラインアップは3種類。

「3種の果実」は“まろやかでコクのある味わい”を、「4種類のチーズ」は“チーズで仕上げた濃厚な味わい”を、「33種類のスパイス」は“スパイシーで力強い旨み”をお客様にお届けします。



3種類の果実 中辛



4種類のチーズ 中辛



33種類のスパイス 辛口

# グリコトピックス

## 名古屋でもサービスを開始!「オフィスグリコ」。

「オフィスグリコ」は、職場にお菓子の専用ボックスを設置し、当社のサービススタッフが直接訪問して、商品の補充や代金の回収を行うサービスで、気分転換などのリフレッシュに役立てていただいています。1999年に大阪地区からスタートし、その後東京、大阪、神戸、博多を中心として地区を順次拡大しており、本年6月からは名古屋地区でもサービスを開始します。



グループトピックス グリコ乳業株式会社・グリコ栄養食品株式会社

## 幼児のみものシリーズに「ぶどう」新登場。

「幼児ぶどう100%果汁」

ご好評頂いている幼児のみものシリーズの新商品です。さわやかな甘みのホワイテグレープに、酸味とコクのある赤ぶどうのコンコードをブレンドし、甘さを控えたすっきりとした味に仕上げました。お子様の健康的な発育のため、ぶどう由来の天然ポリフェノールをプラスしています。



## バニラビーンズを加えてリニューアル。

「なめらか絹プリン」

牛乳と卵と生クリームを贅沢に使用した本格カスタードプリンをリニューアルしました。絹のような“なめらかさ”と、とろける食感はそのままだに、今回新しく高級洋生菓子に使われるマダガスカル産バニラビーンズを加えることで、より香り高く、本格的な風味を実現しています。

## 道頓堀、老舗お好み焼店「千房」の味をご家庭に。

「千房 焼そば 2食」

グリコネオンが光る道頓堀。その名店シリーズの第一段は、老舗お好み焼店「千房」の焼そばです。お好み焼店のアツアツの鉄板で調理される焼そばこそ「うまい」焼そばの代表であると考え、千房さんとの共同開発に1年。もちもちした食感の太めに甘辛いソースが、「関西ならでは」の焼そばになりました。かつお節と青のり、紅しょうが付きなので、お店の味が気軽に楽しめいただけます。



# 役員

(平成16年3月31日現在)

- 代表取締役社長 江崎勝久
- 常務取締役 穴穂忠男(経理部長、関連事業担当)
- 常務取締役 黒野成彦(環境管理責任者、経営企画室長兼広報部長兼新素材営業グループ長、お客様相談室担当)
- 常務取締役 大川畑勝也(品質総括責任者、研究開発部門統括、総務人事部長、品質保証部・生物化学研究所・中央研究所担当)
- 取締役 江崎正道
- 取締役 玄洋二郎
- 取締役 原光伴(菓子事業本部長)
- 取締役 菅原眞治(営業統括、東京駐在、渉外部・オフィスグリコ推進部担当)
- 取締役 太智幸夫(冷菓事業本部長)
- 取締役 吉田安矩(情報システム部長、ロジスティクス部担当)
- 取締役 深川修二(食品事業本部長)
- 取締役 野坂幸治(営業統括〔健康食品担当〕)
- 取締役 中川宗和(広告部長兼マーケティング企画室長兼健康食品部長、グリコピア神戸担当)
- 取締役 門奈俊夫(広域マーケティング部長兼菓子事業本部菓子営業部長)
- 取締役 金子春義(製造部長兼技術開発部長、製造子会社担当)
- 監査役 山崎将史(常勤)
- 監査役 平野和男
- 監査役 下地民男
- 監査役 中村利夫

## 主要な事業所

---

本 社 〒555-8502  
大阪市西淀川区歌島四丁目6番5号  
電話(06)6477-8352

---

### 支店

北海道統括支店 〒003-0807  
札幌市白石区菊水7条二丁目7番1号  
電話(011)812-6311

東北統括支店 〒981-0912  
仙台市青葉区堤町一丁目1番2号  
電話(022)717-2821

首都圏統括支店 〒108-0023  
東京都港区芝浦四丁目16番23号  
電話(03)3798-0717

中部統括支店 〒461-0025  
名古屋市中区徳川一丁目901番地  
電話(052)932-0071

近畿統括支店 〒555-8502  
大阪市西淀川区歌島四丁目6番5号  
電話(06)6477-8470

中・四国統括支店  
〒733-0003  
広島市西区三篠町三丁目6番28号  
電話(082)230-4111

九州統括支店 〒812-0013  
福岡市博多区博多駅東三丁目13番28号  
電話(092)474-0331

## 主要な関係会社

---

北海道グリコ株式会社

仙台グリコ株式会社

茨城グリコ株式会社

グリコ千葉アイスクリーム株式会社

東京グリコ株式会社

武生グリコ株式会社

三重グリコ株式会社

関西グリコ株式会社

神戸グリコ株式会社

グリコ兵庫アイスクリーム株式会社

鳥取グリコ株式会社

九州グリコ株式会社

江栄情報システム株式会社

株式会社グリコ物流サービス

東北フローズン株式会社

関西フローズン株式会社

THAI GLICO CO., LTD.  
(タイグリコ)

GENERALE BISCUIT GLICO FRANCE S.A.  
(ジェネラルビスケット・グリコ・フランス)

上海江崎格力高食品有限公司

グリコ乳業株式会社

グリコ栄養食品株式会社

アイクレオ株式会社